

1 PLAN(目的・概要)

一般事務事業

建設整備事業

事務事業の段階

☐ 計画 ☐ 事業化 ☒ 事業 ☐ 管理

個15事01

政策名	3 夢のふくらむ港	23年度事業・個別施策評価結果 (今後の取組みの方向性)	責任者	総務部 広報・県市連絡調整 担当課長
基本施策名	04 うるおいと魅力のある港湾空間の形成	事務事業	成果	コスト
個別施策名	15 効果的な港のPR活動をする	継続	維持	維持
事務事業名	01 帆船等の寄港誘致と一般公開	連絡先 連携課	052-654-7947	
目的	県市民の「船」「海」「港」への関心を高めるとともに、多くの人が港に訪れるようにします。	事業 期間	昭和52年度～継続	
概要	練習帆船・汽船、南極観測船等の海事海洋に関する船舶を招致し、一般公開、入港歓迎を実施します。	根拠 法令等		
		実施 義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
24年度の実施予定	帆船「海王丸」寄港による入港歓迎伴走、セイルドリル(展帆訓練)及び一般公開を実施する予定です。また、汽船「大成丸」、「銀河丸」及び「青雲丸」の一般公開を実施する予定です。	関連 シート		

2 DO(実施)

24年度に実施した 内容・結果	汽船「大成丸」 5月17日(木)表敬訪問 20日(日)一般公開(1,139人) 帆船「海王丸」 11月9日(金)入港歓迎行事・式典・表敬訪問 10日(土)セイルドリル 11日(日)一般公開(3,531人) 汽船「銀河丸」 2月17日(日)一般公開(1,445人) 18日(月)表敬訪問 汽船「青雲丸」 2月28日(木)表敬訪問 3月3日(日)一般公開(1,016人)					
コスト(年度)	単位	20(実績)	21(実績)	22(実績)	23(実績)	24(実績)
事業費 計	千円	4,052	3,151	4,243	6,235	3,979
一般会計	千円	4,052	3,151	4,243	6,235	3,979
事業会計	千円					
その他	千円					
人員費 計	千円	3,508	3,433	3,392	3,448	3,486
正規職員	人	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40
嘱託職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合計	千円	7,560	6,584	7,635	9,683	7,465
		備考(款項目節等)				
		(款項目節) 歳出:総務費/総務管理費/一般管理費/需用費、役 務費、委託料、使用料及び賃借料				
		(算出計算式) 需用費+役務費+委託料+使用料及び賃借料				
		(その他)				

3 CHECK(検証)

活動・成果 指標	年度	20	21	22	23	24	中間目標	24	備考(指標の算定方法など)
船舶一般公開見学者数(人)	目標	8,200	8,200	9,500	13,000	11,000	11,000		
	実績	5,833	3,584	9,022	17,276	7,131			
	達成率(単年度%)	71.1	43.7	95.0	132.9	64.8			
	達成率(累計%)	-	-	-	-	-			
船舶イベント見学者数(人)	目標	20,000	20,000	20,000	40,000	18,000	18,000		
	実績	15,780	21,056	24,128	49,037	30,129			
	達成率(単年度%)	78.9	105.3	120.6	122.6	167.4			
	達成率(累計%)	-	-	-	-	-			
必要性・有効性・効率性の確認		判断理由 (課題の抽出)							その他特記事項
必要性	どうしても必要な事業か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × <input type="checkbox"/>	日常見られない船を公開することにより、多くの人が港を訪れるとともに港への関心が高められます。						
	利用者のニーズは高いか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × <input type="checkbox"/>							
	本組合が関与する必要があるか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × <input type="checkbox"/>							
有効性	目的や目標の水準は妥当か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × <input type="checkbox"/>	各練習船とも1,000人以上という多くの見学者が来場しています。また、イベント見学者数は目標を達成しており、来港者に港への理解を深めています。						
	目標を達成したか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × <input type="checkbox"/>							
	個別施策へ貢献したか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × <input type="checkbox"/>							
効率性	最小のコストで成果をあげているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × <input type="checkbox"/>	海事思想の普及という共通の目的のある独立行政法人航海訓練所等の寄港船の協力により、相互の役割分担のもと事業を実施しています。						
	受益者に適正に負担させているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × <input type="checkbox"/>							
	効率的な運営主体となっているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × <input type="checkbox"/>							

4 ACTION(取組)

個別施策評価結果による 今後の取組みの方向性	事務事業	成果	コスト	判断理由
	継続	➡	➡	帆船の寄港が1隻(平成23年度2隻)となったことと合せ、午後より雨天となったことから、見学者が減少し目標値には達しませんでした。他の汽船では大きな変化は無く概ね順調に推移しています。
個別施策評価結果を踏まえた来年度以降の取組み				
当日の一般公開情報を名古屋港水族館の巨大スクリーンで広報できるよう水族館に依頼し、水族館来館者に一般公開をPRします。				